



NEWS RELEASE

2023年5月12日

お客様各位

株式会社 栃木銀行
取締役頭取 黒本 淳之介

株式会社 カルックス様の「SDGs宣言」のご支援について

栃木銀行（頭取 黒本 淳之介）は、お客さまのSDGs経営への取組みをご支援するため「とちぎんSDGs宣言支援サービス」をご提供しています。

今般、株式会社 カルックス様が、本サービスをご利用いただき「SDGs宣言」を策定されましたのでお知らせいたします。

地域経済の担い手である事業者の皆さまにとってSDGs経営に取り組むことは、将来の「ビジネスチャンス」と「ビジネスリスク」を認識し、事業継続性を高める有用な機会となります。

栃木銀行は、今後もお客さまと共に、地域経済の持続性向上に取り組んでまいります。

記

1. 企業概要

企業名	株式会社 カルックス
所在	栃木県鹿沼市大和田町1
代表者名	代表取締役 森田 壮重
事業内容	発泡樹脂製品製造

以上

株式会社 カルックス

SDGs宣言

当社は、「世の中で必要とされる物を、私たちの創意と工夫で創り出し、社会のために役に立てる会社として活動します」をモットーに、常に時代のニーズを捉えて創意工夫を持って仕事に当たれる社員を目指し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取組を行っています。

2023年3月27日

株式会社 カルックス

代表取締役 森田 壮重

■ SDGsの達成に向けた取組 ■



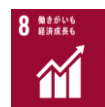
働きがい



社員一人一人が創意工夫を持って仕事に当たり、お客様の満足度を第一に品質の良い商品を提供します。

【具体的な取組】

- 社員同士の意見交換会実施
- 社員のチャレンジしやすい環境整備
- 各種休暇を取得しやすい風土づくり
- 社員のキャリア面談の実施



省エネ・節電



CO2排出抑制のため、さらなる省エネ・節電を推進します。

【具体的な取組】

- 照明のこまめな消灯や待機電力の節約
- LED化の推進
- 最先端機器の導入による稼働時間短縮
- 工程改善等ロス削減による省エネ推進



環境問題の認識・理解の推進



環境問題を自分事として取り組むために、環境意識のさらなる向上に努めます。

【具体的な取組】

- 従業員に対する、ポスター提示やパンフレット配布等による教育及び研修
- リサイクルの推進及びリユース可能製品の推進
- 製品・サービスの環境に配慮した企画開発・設計基準の設定
- 社内の環境取り組みに関する表彰制度の整備



顧客ニーズの把握



製品・サービスに関する顧客の意見やニーズを積極的に収集し、改善検討を行う経営を目指します。

【具体的な取組】

- 顧客満足度調査の実施
- 顧客の声を製品・サービスに反映させる仕組み構築
- 顧客満足度目標の設定、向上のための取り組み推進
- 新たな製品作成に取組み、顧客の利便性を高める製品化を実施



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは

SDGsとは、Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までの国際目標。「地球上の誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能な社会の実現を目指しており、経済・社会・環境などの分野で17の目標と169のターゲットで構成されています。